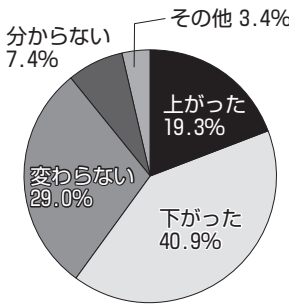


増税で経営悪化 鮮明に

診療報酬改定会員 アンケート結果

4～5月(2カ月間)の保険請求は、前年同月と比べてどのように変化しましたか

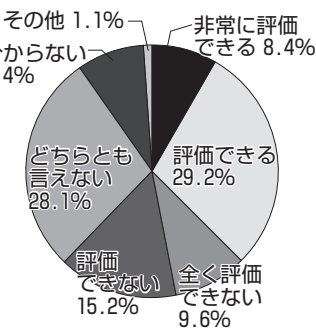


政策部は、2014年度歯科診療報酬改定の影響を調査するため、会員へアンケートを実施した。調査結果から、消費税増税が経費増や患者減に拍車を掛け、経営悪化に深刻な影響を与えていることが鮮明になった。調査期間は7月1日～10日で、開業医会員の2割を無作為抽出してアンケート用紙を郵送した。回収率は25.0%だった。

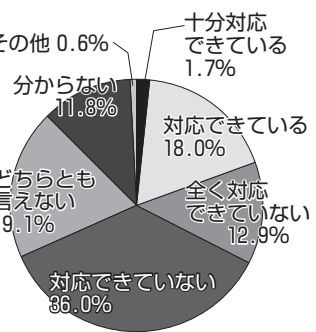
前年比で「下がった」4割超

「4～5月(2カ月間)の保険請求は、前年同月と比べてどのように変化しましたか」と尋ねたところ、「下がった」が40.9%と最も多く、続いて「変わらない」29.0%、「上がった」19.3%、「分からない」7.4%、「その他」3.4%となった。

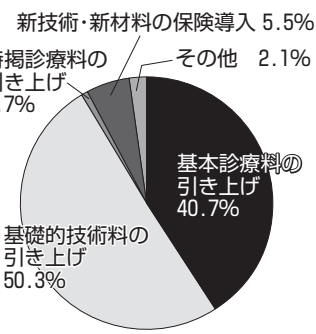
CAD/CAM冠の導入について



4月からの消費税増税による材料費等のコスト増に対応できていますか



歯科診療報酬改定で最も望む改善について



「下がった」の回答が前回の3.7割増となった。また「上がった」の回答も7.7割増えている。今改定では、消費税増税が初再診料を中心0.87%上昇させられているため、「上がった」の回答が増えることが予想された。しかし、実態は増税分が上乗せされているにも関わらず「下がった」との回答が増えている。

多数がCAD/CAM評価

新たに保険適用されたCAD/CAM冠の導入について「評価できる」(29.2%)と回答が最も多かった。一方で「評価できない」(15.2%)と「全く評価できない」(9.6%)の回答も多かった。

義調包括に7割超が否定的

「義歯調整料が包括され月1回しか算定できなかった事について」尋ねた。「全く評価できない」(34.3%)と「評価できない」(42.1%)を合わせた76.4%が評価できないとしており、「評価できる」はわずかに1.1%だった。診療実態に沿わない改定であることを伺わせた。

消費税10%は反対が過半数

「4月からの消費税増税による材料費等のコスト増に対応できていますか」と尋ねた。「十分対応できている」(1.7%)、「対応できている」(18.0%)と合わせて20%にとどまり、「対応できていない」(36.0%)と「全く対応できていない」(36.0%)が合わせて72%と過半数を占めた。周術期

基礎的技術料の改善望む声

多くの会員が「歯科診療報酬改定で最も望む改善について」との問いに「基本診療料の引き上げ」(40.7%)、「基礎的技術料の引き上げ」(50.3%)と回答している。これが日々、患者の口腔内の健康のために引き上げられるべきだ。

【質問と回答】(抜粋)

- ◆年齢 20～30代(10.7%)、40代(29.2%)、50代(36.5%)、60代(18.5%)、70歳以上(5.1%)
- ◆4～5月(2カ月間)の変化について回答をお願いします ▼1件当たりの点数 増えた(23.2%)、減った(45.2%)、不明(31.6%) ▼1日当たりの点数 増えた(25.4%)、減った(44.6%)、不明(29.9%) ▼1日当たりの患者数 増えた(18.1%)、減った(49.2%)、不明(32.8%)
- ◆義歯調整料が包括され月1回しか算定できなかった事について、どのようにお考えですか 非常に評価できる(0.0%)、評価できる(5.1%)、全く評価できない(34.3%)、評価できない(42.1%)、どちらとも言えない(14.6%)、分からない(2.8%)、その他(1.1%)
- ◆新しく導入された口腔リハビリテーションに

- 非常に評価できる(1.1%)、評価できる(12.6%)、全く評価できない(14.1%)、評価できない(28.8%)、どちらとも言えない(27.7%)、分からない(15.3%)、その他(0.6%)
- ◆周術期患者の医科歯科連携で4月以降、医科からの周術期患者の紹介がありましたか あった(4.5%)、なかった(95.5%)
- ◆現在、歯科訪問診療に取り組んでいますか 取り組んでいる(29.9%)、取り組んでいない(70.1%)
- ◆今改定で歯科訪問診療に取り組みやすくなりましたか 取り組み易くなった(1.1%)、取り組み難くなった(12.9%)、特に変化はない(29.2%)、分からない(53.9%)、その他(2.8%)
- ◆訪問による同一建物内での複数診療の大幅減点について 非常に評価できる(5.7%)、評価

- できる(6.8%)、全く評価できない(12.5%)、評価できない(19.3%)、どちらとも言えない(10.2%)、分からない(44.9%)、その他(0.6%)
- ◆歯科訪問診療に時間要件(20分ルール)が課せられていることについて 廃止すべき(37.3%)、廃止すべきでない(9.0%)、どちらとも言えない(16.4%)、分からない(36.2%)、その他(1.1%)
- ◆今改定のうがいが葉に見られる市販類似薬の保険外しへの動きについて 賛成(8.5%)、反対(50.8%)、どちらとも言えない(23.2%)、分からない(16.4%)、その他(1.1%)
- ◆(消費税増税へのプラス分+0.87%を除く)今改定の歯科診療報酬本体の改定率について 非常に低かった(33.3%)、低かった(49.2%)、非常に高かった(0.6%)、高かった(1.1%)、どちらとも言えない(15.3%)、その他

- (0.6%)
- ◆今改定の全体の評価について 良かった(0.0%)、どちらかと言えば良かった(13.5%)、悪かった(23.6%)、どちらかと言えば悪かった(30.9%)、どちらでもない(23.0%)、分からない(9.0%)、その他(0.0%)
- ◆来年4月に迫ったレセ電子請求の完全義務化への対応について 4月までに対応できる(34.8%)、4月までに対応できない(0.6%)、既に電子請求(50.6%)、手書きでいく(12.4%)、その他(1.7%)
- ◆消費税10%への増税による患者の減少の影響について 感じる(36.5%)、感じない(22.5%)、どちらとも言えない(25.3%)、分からない(15.7%)、その他(0.0%)
- ◆消費税の10%への増税について 賛成(11.2%)、反対(60.7%)、どちらとも言えない(19.1%)、分からない(6.2%)、その他(2.8%)